

あたたかい子  
かしこい子  
たくましい子

学校だより

# つよし

—第14号—

令和3年7月5日  
平戸市立津吉小学校  
文責 校長 田川定司

## 令和の日本型学校教育

一人1台のタブレットが貸与され、3か月が過ぎました。担任から初めてタブレットを渡されたときは、満面の笑みを浮かべ、タブレットを両手で抱えて大切に自分の席に運ぶ姿が見られました。その姿を見ると、タブレットが子供たちの学習を大きく変える道具になることを確信しました。

日本の教育は、今まで大きな成果を挙げてきました。日本全国どの地域で教育を受けても同じ教育が受けられる統一されたカリキュラム（学習指導要領）、無料で提供される教科書、音楽、図工、体育など様々な教科で身に付けたい力が明確に示され、知徳体バランスよく生きる力を育成する仕組みが整っています。また、係活動や給食当番、清掃活動等、生活全般の活動を学校教育で支えています。家庭では学校での学びを宿題等で見取り、どの子も義務教育時に身に付けるべき力を身に付け、多くの子が高等学校へ進学していきます。今まで培った日本の教育は、子供たちの成長に寄与してきました。

では「これからも同様の教育でいいのでしょうか？」といった問いには、疑問が残ります。技術革新が進んでいく新たな時代においては、人間としての強みを生かす能力が求められます。それは膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を創造できる資質・能力です。GIGAスクール元年となる今年、一人1台タブレットを使って、今までにない新たな学びのスタイルが作られていきます。グローバル化や高度情報化が進み、何が起こるか分からない時代になっていきます。学校では、子供たちが予測困難なこれからの社会を生き抜いていくために必要な力を育てていきたいと思えます。

## 今年も豊作に！田植えがんばりました！

5年生では総合的な学習の時間で「稲作」を学習しています。今年もスクールバス運転手の小川さんの御指導の下、これまでに、粃まき、育苗と取り組んできました。

そして6月25日（金）は待ちに待った田植えでした。どろんこになりながらも、田んぼ一面に苗を植えることができました。小川さん、5年PTAの皆様の御協力に感謝します。



## 水泳学習をがんばっています！

6月14日（月）にプール開きを実施し、水泳学習が開始され3週間が経過しました。梅雨の合間の晴れた日に、子供たちは水泳学習に励んでいます。その学習の成果を7月9日（金）の授業参観で披露いたします。

**水泳参観、学級懇談会にお越しください！**